

特別委員会活動報告

空港対策等 交通問題調査

9月29日、佐和田支所第3委員会室において、当委員会が開催されました。昨年4月、当委員会が設置されて以来、主要な調査テーマとしてきた①新佐渡空港整備事業に関すること②佐渡汽船の料金・便数に関すること③両津港周辺駐車場整備に関するることについて、現在の状況を市側より説明を受けた後、意見交換を行いました。

その結果①県が設置した学識経験者、民間人等7名からなる佐渡空港検討委員会は計



3回の検討会を開催し、12月に一定の結論を出すとのことだが、当委員長等がオブザーバーとして出席すること。

②佐渡汽船問題については、9月・10月の「社会実験」の

結果を待つて調査・分析を行うこと。③市所有の両津港仮設駐車場については、早期に舗装整備すること。以上が今回の当委員会の主な中身です。今後も佐渡市が抱える交通問題解決に向けて、正面から取り組みます。

観光問題等 調査

新潟県観光振興課の佐渡観光経済調査報告によると、観光客が1万人増加すると直接的な経済効果は約3億円増加し、雇用の第一次効果は47人増加するとある。

観光は佐渡経済のけん引役であり、あらゆる産業部門に関連があることから、まさに総合産業であるとの観点に立って審査にあたり、今後の市の施策に反映させるべく中間報告を行う。

中間報告要旨

- 一、佐渡観光は、自然、歴史、人情が基本であることの確認。
- 二、観光協会（現市長兼務）の統合によって、業務に専念する会長を選任すること。
- 三、観光と島民経済の関連を周知させ、総参加を求める。
- 四、航路先の新潟市、長岡市、上越市との広域観光圏域の確立。
- 五、観光協会の統合に合わせ

て、観光立島宣言をする。

